

災害時の危機管理対策 全国アワード

北岡組・なでしこBC大賞

県関係9年ぶり

災害時の危機管理対策を推進する個人・団体を表彰する「BCAOアワード2017」の大賞に、美馬市の建設業北岡組と、県内外の建設業者でつくる「なでしこBC連携」が選ばれた。女性が主体となつて、行政など関係機関との連携強化や事業継続計画（BCP）の改善に取り組んだことが評価された。

なでしこBC連携 自衛隊、学校などで働は、建設会社で働く女く女性職員を集めて災害職員に防災知識を深 害初期の役割を確認すめてもらい、連携企業 合同訓練を企画したの災害対応力を強化しりしている。

よつと15年に発足。北 北岡組は、なでしこ岡組を含む徳島、和歌 B C連携での経験を基山、岡山の3県の13社 に、女性社員が中心となつて社内ですイッタが加盟している。

加盟業者の女性職員 ーを活用した連絡網を同士で各社のBCPを 作ったほか、災害時のチェックして女性が率 情報収集訓練などを行先して行動できるよつ った。

改定したり、田や県、 北岡組社員の佐藤佳

女性主体 行政と連携強化



災害時に女性ができる役割について意見交換するなでしこBC連携のメンバーら＝2017年8月、徳島市の県建設センター

世さん(37)「美馬市協 町西上野」は「男社会の建設業界で、災害時に女性が活躍できる環境を整えていきたい。受賞を機に連携企業も増やしていければ」と

ら実施しており、12回 目。県関係の大賞受賞 は、08年度の県企業防 災推進委員会BCP研 究部会以来9年ぶり。 表彰式は31日、都内で 開かれる。(富士在輝)

話した。

アワードは、NPO 法人事業継続推進機構 (BCAO)が06年度か